

第 8 回ワーキンググループ運営委員会 議事要旨

日時：平成 17 年 1 月 20 日（木）10:00～12:00

場所：諏訪合同庁舎 503 会議室

出席者：

塩原俊，木川辰雄，向井高治，藤澤仙芳，大西健介，茅野秋男，清水英夫，清水馨，
小林峰一 以上 9 名

議事内容

1. 各ワーキンググループからの活動報告

(中流域 WG)

- ・ 現在行われている河川維持工事は、中流域 WG で要望した箇所でもあり、地元からも喜ばれている。支流に関してはこれから。

(上流域 WG)

- ・ 角名川の維持工事がこれから始まる。地元区にも呼びかけて、藪や小さな木の片付け等をボランティアでできないか。
- ・ 柳川上流の古い砂防堰堤の排砂を要望していきたい。
- ・ 奥蓼科地区の開発計画について関心をもっている。

(基本高水 WG)

- ・ 蓼科ダム水理解析報告書を基に計算の経過を勉強中。次回 1/24 から流出解析に入る。

(水田貯留 WG)

- ・ メンバーの出席率が悪かった。「アト」の構造や効果について勉強。もし技術的に可能となったとき、農家の協力が得られるかどうか。下流の諏訪市側から上流の茅野市側をお願いすることなので、良い関係が保てるかどうか、またどのような協力に対しどのような援助ができるかといった課題があり、それらを克服していく方法があるかどうか。

(ダム跡地 WG)

- ・ 第 3 回議事録のとおり、シンポジウム(等)の開催が課題。八ヶ岳森林文化の会では 5 月に講演会を予定している。
- ・ 森林についてもテーマを広げて議論していく方向で今後議論を進める。

(WG の検討テーマについての意見)

各 WG において検討すべき項目については、上川部会報告及び検討委員会答申の中で今後の課題として明記されているため、まずそれらの課題を検討していくことを優先すべき。

河川維持工事について

3 月中に、上川河口部でのヨシ焼き（上川整備促進連絡協議会主催）及び住民協働による河川内支障木伐採が行われる予定。ヨシ焼きは六斗橋下流の右岸側のみ実験的に行う。

決定事項

- ・ 次回流域協議会(2/17 合同庁舎にて開催予定)の議事内容は前回運営委員会で決定した(1)～(3)に加え、(4)としてシンポジウム等開催の検討について会員全員に諮る。
 - (1) 河川整備計画に関する進捗状況について
 - (2) 各 WG からの活動報告について
各 WG の今後の運営方針を報告し、全体の承認を得る。
 - (3) 河川維持工事について
 - (4) シンポジウム等の開催について